



レインボーまつもと21

(まつもと農村女性協議会コーナー)



会長就任のごあいさつ

まつもと農村女性協議会

会長 清沢 並子



今回農村女性協議会の会長に就任することになりました。農村女性に加わって、早30年になります。

農村は、私たちの生命と健康を支える食の生産地であり、地域の自然を守り、災害を防ぎ、文化をはぐくむ市民の故郷です。農産物を自ら作る喜びをあたえ、野に山に遊ぶ楽しさを子供たちに伝える何事にも代えがたい場所です。

しかし、今農業と農村には課題がたくさんあります。

食の安全・低価格・高齢化・農地の荒廃など、このような厳しい現状をしっかりと受け止めて、私たち農村女性は一人ひとりの個性を生かしながら、力を結集して、先代から受け継いだ農と地域をより豊かに磨いて、次世代へ引き継いでいきたいと思えます。

■平成22～23年役員体制■

役職	氏名
会長	清沢 並子
副会長	中村 容子
	桑井 幸子
会計	飯沼 洋子
幹事	赤広 章子
	奥原 朝子
	新村 和代
監事	林 昌美
	斎藤 利恵

■21年度の活動から

第10回農村女性フェスティバル

当協議会・JA女性部ほか、市内農村女性団体が一堂に会し、「地元農産物をもっと身近に」農村のかあちゃんだからできること」をテーマに開催されました。基調講演には、NPO法人コミュニティスクール・まちデザイン理事長 近藤恵津子氏を招いて、フードマイレージを中心に地産地消の大切さについて学び、農産加工品の販売や各団体の地産地消活動の紹介の展示などを通して、団体間の交流を深めました。



農村女性活動冬季講座

農閑期を活用しての学習会を、昨年度は3回行いました。中でも果樹栽培基礎講座では、参加者を一般公募し、松本農業改良普及センター技術係の堀

先生に、果樹の特徴やせん定方法など、日頃疑問に思っていたことをいろいろ教わりました。この機会にと、質問続出！大好評でございました。

■22年度の活動予定

今年も旬の農産物の料理講習会をやりませう！

地域農産物をPRする料理講習会を今年も3ブロックに分かれて行います。第1回は6/10にアスパラ・玉ねぎをテーマに南部の地区会長が講師となり行われました。次回以降の予定は次の通りです。

- *第2回 10月中旬
農産物 キヤベツ・ブロッコリー
担当 東山部
- *第3回 12月上旬
農産物 りんご
担当 河西部

募集は、広報まつもとに掲載しますので、ぜひご参加ください。